

平成29年度 特別会計・水道事業会計 当初予算

●国民健康保険特別会計

38億1600万円
前年度比 4300万円増(+1.1%)
平成29年度から国保税率を改定することに伴い、国保税が増加。
被保険者数は減少しているが、一人当たりの医療費、医療費総額は増加傾向にある。
平成30年度からは、県が財政運営主体となるため、県と共同運営に関する協議を重ねている。

賛成多数可決

●後期高齢者医療特別会計

3億1200万円
前年度比 3100万円増(+11%)
被保険者数の増加および保険料の軽減見直し等により保険料収入の増が見込まれる。

賛成多数可決

●公共下水道事業特別会計

11億700万円
前年度比 7100万円減(-6.0%)
前年度に比べ、管渠築造工事等が減。
平成28年度末の下水道普及率は84.6%。

全員賛成可決

●農業集落排水事業特別会計

7900万円
前年度比 200万円増(+2.6%)

全員賛成可決

●水道事業会計

収益的支出:5億5514万円(-4.5%)
資本的支出:3億9177万円(+21.5%)
緊急時に水道水を安定供給するため、3カ年事業で行っている連絡管布設工事(佐谷浄水場~第二浄水場)が、平成29年度で完了。

全員賛成可決

Q&A

予算審査特別委員会の質疑から

29年度分・一部抜粋

議長を除く議員全員(13名)で構成される予算審査特別委員会において、新年度予算の審議を行いました。

介護保険 負担金増の要因は?

Q 介護保険本部負担金が増えているが、その要因は?

A 健康福祉課長

介護認定を受け、サービスを利用する人が増えたことにより、介護給付費が増大したため。

コミュニティバス 予算削減対策は?

Q コミュニティバスの路線見直しに伴い、かなりの費用がかかるが、今後、小型化など別の方法も検討した方が良いのでは?

A まちづくり課長

公共交通の状況を踏まえ、町全域をカバーできるように、適宜見直しを行っている。
運転手不足の問題もあり、普通免許で運転できる小型バスの導入を前向きに検討していきたい。

ふるさと納税 今後の方針は?

Q 須恵町は特産品が少ないが、返礼品の予算組が必要か。ふるさと納税だけが、ひとり歩きしているように感じる。

A 町長

良い返礼品がある自治体に寄附されているのが現状。ふるさと納税の本来の趣旨は、出身地や、頑張っただけで欲しいと思う自治体に寄附するもの。制度の歪みが生じているため、国は制度変更を検討している。
昨年度(平成27年度)は、約400万円が町外へ寄附されており、須恵町への寄附を増やすための施策を行っている。

まちづくり推進 どんな事業を?

Q まちづくり推進業務等委託料の詳細は?

A まちづくり課長

平成28年度は、補助金を活用して、第二小学校区で魅力発見事業を行い好評を得た。
平成29年度も継続して行う予定であるが、内容を充実させて実施できるように検討していきたい。

第二学童移転 定員は十分か?

Q 第三学童保育所の収容人数は、須恵町では、児童数が増加しているが、将来を見込んで計画しているか?

A 子ども教育課長

現在、定員40人に対し、それ以上の申し込みがあつている。定員を倍に増やし、80人まで受け入れられるよう検討している。



旧アザレア幼稚園にこころルームを改修

下須恵1号踏切 改良工事の内容は?

Q 町が工事費を負担するのは適切か?

A 都市整備課長

住民や地域からの要望により工事を行うもの。軌道敷(線路)内の枕木を連接型ブロックに変更する。JRが工事を行うが、踏切の構造を根本的に変える工事については、受益者である自治体が工事費用を負担する。



返礼品の一例
(須恵町産養生みそと陶翔窯のみそ壺セット)



地域振興イベント 補助金の内容は?

Q 地域振興イベント補助金が3倍になっている。内容は?

A 地域振興課長

軽トラ市に50万円、つつじまつりに100万円、つつじまつりの賞品として、郷ひろみさんのコンサート招待券の抽選を検討している。



意見(地域のいいところ)が続出